

FA-10RU

セットアップガイド

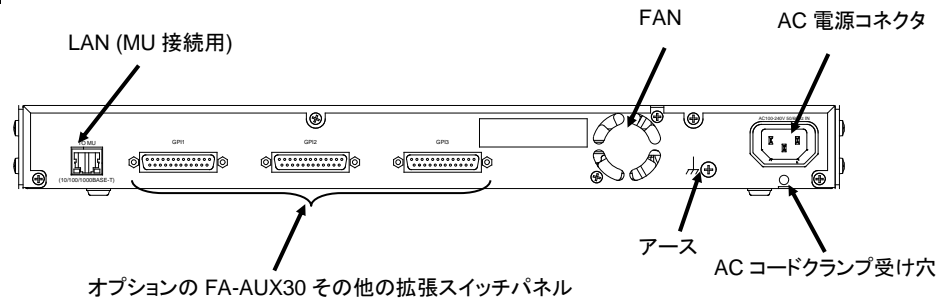
梱包品：
FA-10RU (1)、セットアップガイド(1)、CD (1 取扱説明書を含む)
AC ケーブル(1)、AC コードクランプ (1 式)、ラック取付金具 (1 式)、点灯色識別シール

FA-10RU は、FA-505、FA-1010、FA-9600、USF-106UDC/DC-12G (メインユニット、以下 MU と記載) のリモートコントローラです。MU と LAN 接続して使用します。MU は同時に 5 系統 (複数の FA-10RU、FA-10DCCRU、Windows GUI) から制御することができます。

FOR.A®
INNOVATIONS IN VIDEO
and AUDIO TECHNOLOGY

24h
365 days サービスセンター
03-3446-8575

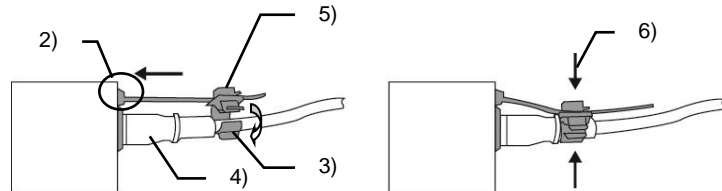
1. 背面コネクタ



2. AC コードクランプを取り付ける

AC コードを接続したら、AC コードが筐体から抜けるのを防ぐためにクランプを取り付けます。ラックに組み込む前に取り付けてください。

- 1) AC コードクランプのアンカー部分を筐体に向けた状態で、電源ケーブルを AC コードクランプの輪に通します。
- 2) AC コードクランプのアンカー部分を AC IN 上の穴に差し込みます。
- 3) AC コードクランプの輪を軽く締め付けます。
- 4) 電源ケーブルを AC IN に差し込みます。
- 5) ベルトを押さえながら、AC コードクランプの輪を電源ケーブルの根元までスライドさせます。
- 6) 再度 AC コードクランプの輪を強く締め付け緩みがないことを確認します。
- 7) 電源ケーブルを軽く引っ張り電源ケーブルが抜けないことを確認します。

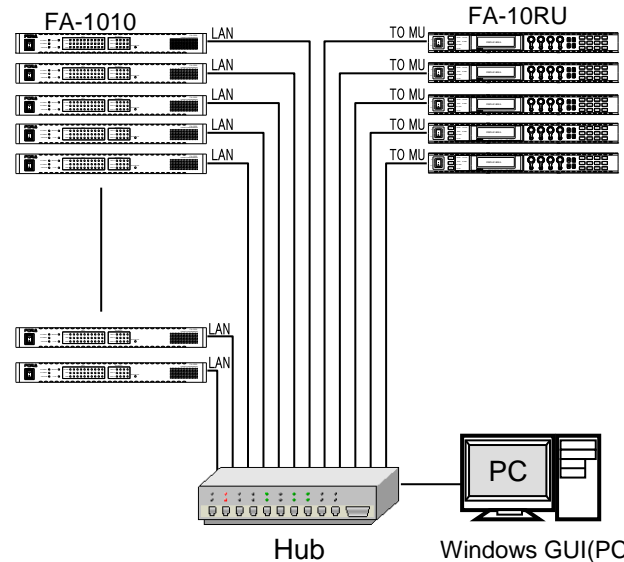


操作を始める前に、前面の LOCK ボタンが緑点灯または、消灯していることを確認してください。LOCK ボタンがオレンジ点灯中は、前面パネルがロック状態で操作できません。前面の LOCK ボタンを長押ししてロックを解除してください。
※ 全ての接続を完了させてから、電源を入れてください。

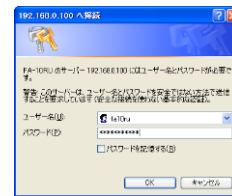
使用上の注意

- 指定電圧以外の電源電圧は使用しないでください。
- 必ずアースをとってください。
- 電源コードのプラグおよびコネクタはしっかりと差し込んでください。
- 内部設定を行う場合は必ず電源を切ってから操作してください。
- パネルやカバーを外したままで保管や使用をしないでください。
- 高温多湿、塵埃が多い、振動がある場所などには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 内部に水や異物を入れないでください。万一入った場合は、すぐ電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて内部から取り出すか、販売代理店、サービスセンターへご相談ください。
- 電源が入らない、異臭がする、異常な音が聞こえるときは、すぐに電源を切り、販売代理店、サービスセンターまでご連絡ください。

3. 接続 (FA-1010 の場合)



パソコンの WEB ブラウザを開き、アドレスに <http://192.168.0.100/> (工場出荷時設定) と入力します。下記の認証 Window (初回のみ) と Information 画面が PC の WEB 画面上に表示されます。



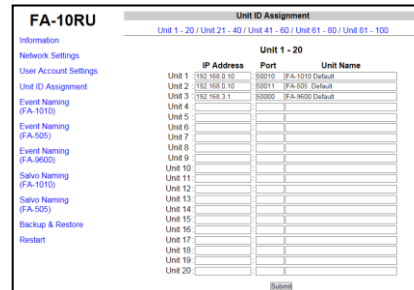
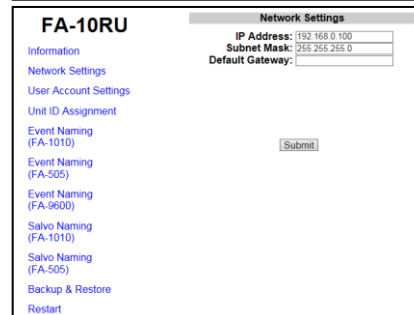
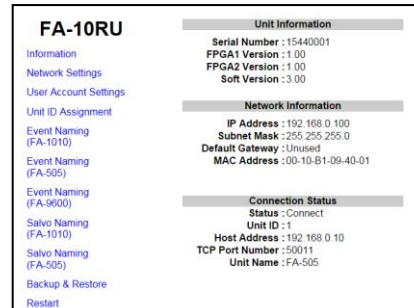
ユーザー名とパスワードを入力します。
ユーザー名: **fa10ru**
パスワード: **foranetwork**
入力後 **OK** をクリックします。

ダイアログウィンドウで **Network Settings** をクリックします。ネットワークシステムに合った IP アドレスを設定してください。設定したら、**Submit** をクリックし、**Restart** をクリックします。
Restart ウィンドウが開きますので、**Restart** をクリックしてください。リスタートが完了すると設定が反映されます。

◆ FA-1010 を登録する

Unit ID Assignment をクリックするとダイアログウィンドウが表示されます。

MU ID の 1~100 に FA-1010 の IP アドレスを設定します。設定時に表示させたい名前を登録する場合は、Unit Name も設定します。設定後、**Submit** をクリックします。(電源の再起動をしなくても設定は反映されます。) 名前は、半角 15 文字までの英数字を入力してください。全角文字を入力しないでください。



4. 電源を入れる

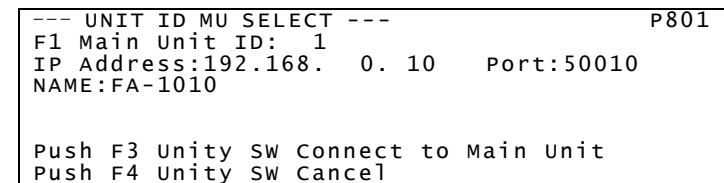
全ての機器が正しく接続されたことを確認して電源を入れます。起動中は ALARM ランプを含めランプ類が点灯し、起動が完了すると消灯します。MU と接続されていない場合、メニューディスプレイには、“UNIT ID MU SELECT”が表示されます。

5. MU との接続

全ての機器が正しく接続されたことを確認して電源を入れます。起動中は ALARM ランプを含めランプ類が点灯し、起動が完了すると消灯します。と接続されていない場合、メニューディスプレイには、“UNIT ID MU SELECT”が表示されます。MU との接続には、ID 番号 1~100 で選択するユニット ID セレクトモードと、MU の IP アドレスを指定して選択する IP アドレスセレクトモードの 2 つの方法があります。

◆ ユニット ID セレクトモードでの接続

MU SEL ボタンを押すと UNIT ID MU SELECT メニューが表示されます。

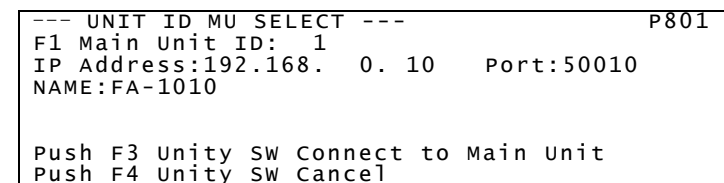


コントロール F1 を回し、MU ID1~100 で接続したい MU を選択します。MU Unit ID 選択中は、登録されている IP アドレスと Unit Name が表示されます。F3 の UNITY ボタンを押すと、コントロール F1 で選択した MU との接続を開始します。接続を開始すると自動で MU CONNECT STATE メニューに移動します。

選択を途中でやめる場合は、F4 の UNITY スイッチ (CANCEL) を押します。CANCEL を押すと設定前の状態に戻ります。コントロール F1 で Disconnect を選択し、F3 の UNITY スイッチでセットした場合、どこにも接続されない状態になります。(MU と接続していた場合、接続を切断します。)

◆ IP アドレスセレクトモードでの接続

MU SEL ボタンを押して UNIT ID SEL メニューが表示された状態から、下シングル矢印ボタンを押して IP ADDRESS MU SELECT メニューを表示します。

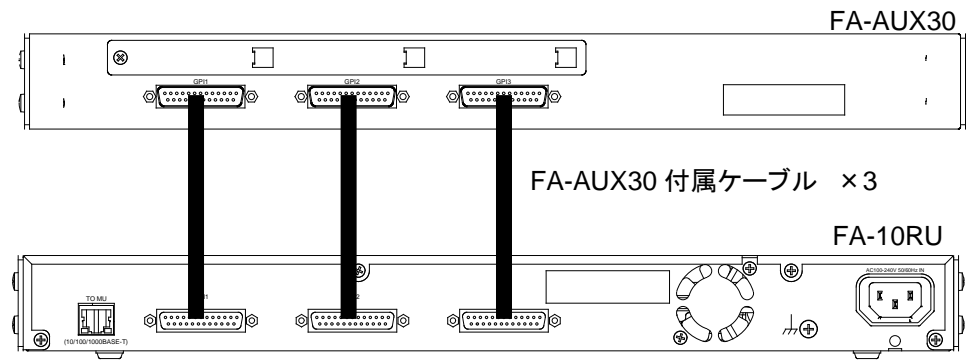


コントロール F1~F4 を回し、接続したい MU の IP アドレス、TCP ポート番号を設定します。F3 の UNITY ボタン (SET) を押すと、MU との接続を開始します。接続を開始すると自動で MU CONNECT STATE メニューに移動します。

選択を途中でやめる場合は、F4 の UNITY スイッチ (CANCEL) を押します。

6. FA-AUX30 オプション接続

FA-10RU と FA-AUX30 の GPI コネクタを FA-AUX30 に付属されているケーブルで接続します。



7. FA-AUX30 のボタンに機能を プリセットパターンで設定する

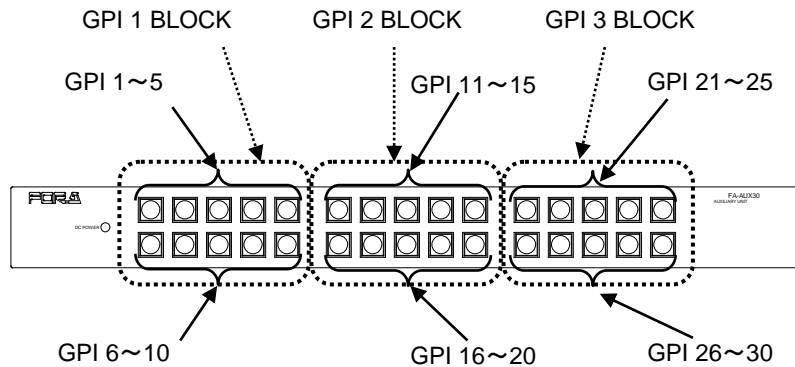
工場出荷時、ボタン1~30は機能なしに設定されています。プリセットパターンをロードするとボタン1~30(ブロック単位)を一度にセットすることができます。

FA-10RUの前面でMU SELECT ボタンを押した後、10 SYSTEM ボタン(赤点灯時)を押して、LOAD GPI PATTERN メニューを開きます。

```

--- LOAD GPI PATTERN ---          P821
F1 GPI1 BLOCK:None
F2 GPI2 BLOCK:None
F3 GPI3 BLOCK:None
Press F4 UNITY to start pattern loading
    
```

FA-AUX30のボタン10個ずつのブロック毎に(GPI 1 BLOCK、GPI 2 BLOCK、GPI 3 BLOCK)機能を設定します。コントロールF1~F3を回しそれぞれのブロックにパターンを選択し、F4のUNITYボタンを押すと、パターンが読み込まれます。



8. ボタンの機能をカスタマイズする

各ボタンの機能をカスタマイズする場合は、下ダブル矢印ボタンで次のページ(P822)に移動します。

1. コントロール F1 を回して GPI1~30 のポート番号を選択します。

```

--- GPI INPUT PORT FUNCTION ---    P822
F1 Port:GPI1 PORT 1(FA-AUX30 Right Block)
Setting1:None
Setting2:None
Setting3:None
Setting4:None
    
```

2. 下矢印ボタンを押すと、Setting 1~4 の左に F1~F4 が表示されますので、対応するコントロールを回して、内容を設定します。Setting1 に機能を設定すると、Setting2~4 にその機能にあった選択肢が設定できるようになります。組み合わせは右の表のとおりです。

3. 上矢印ボタンを押すと、再び F1 で GPI1~30 のポート番号が選択できる状態になりますので、次に設定するポート番号を選択し、2 の手順と同様に、各ポートに機能を設定します。

◆ ボタンの点灯機能を設定する

各ボタンに点灯機能を設定し、入力信号やアラームなどのステータス表示をすることができます。設定可能な機能の詳細は、FA-10RU 取扱説明書「9-1-3. GPI OUTPUT PORT FUNCTION」を参照してください。

◆ Setting 1~4 組み合わせ一覧表 (網掛けは FA-9600 で使用できません)

項目	Setting1	Setting2	Setting3	Setting4
1	None	---	---	---
2	MU Select	Menu Disconnected ID1-ID100	None, FS1, FS2 FS3-FS10	---
3	FS Select	FS1, FS2, FS3-FS10	---	---
4	Video Process	Video Process Amplifier Video Level Chroma Level Setup/Black level Hue	Menu, FS1, FS2 FS3-FS10	---
5	Color Corrector	Color Correction White Level Black Level Gamma Level	Menu, FS1, FS2 FS3-FS10	---
6	Freeze (Mode)	Menu, Frame, Odd, Even	None, FS1, FS2 FS3-FS10	None, Menu
7	Freeze (On/Off)	On, Off, On/Off	None, All, FS1, FS2, FS3-FS10	None, Menu
8	By-pass	Menu, On, Off, On/Off	All, FS1, FS2, FS3-FS10	None, Menu
9	Audio Gain (Embedded)	Menu, FS1, FS2, FS3-FS10	---	---
10	Audio Gain (AES)	Menu, Option Slot A-D	---	---
11	Audio Gain (Analog)	---	---	---
12	Audio Delay (Embedded)	Menu, FS1-FS10	---	---
13	Audio Delay (AES)	---	---	---
14	Audio Delay (Analog)	---	---	---
15	Time Code	Menu Start Stop Reset Preset	None, Menu	None FS1 LTC FS1 VITC FS1 LTC & VITC FS2 LTC FS2 VITC FS2 LTC & VITC
16	Clean Switch	Menu	---	---
17	Video Test Signal	Video Test Signal (Off)	All, FS1, FS2 FS3-FS10	---
18	Audio Test Signal (Embedded)	Video Test Signal (100% CB)	---	On, On/Off On (with Menu Move) On/Off (with Menu Move)
		Video Test Signal (75% CB)	All FS1-FS10	On On/Off On (with Menu Move) On/Off (with Menu Move)
		Video Test Signal (SMPTE CB)	---	---
		Video Test Signal (RAMP)	FS1, FS2 FS3-FS10	---
19	Audio Test Signal (AES) Audio Test Signal (Analog)	Audio Test Signal (500Hz)	---	On On/Off On (with Menu Move) On/Off (with Menu Move)
Audio Test Signal (1kHz)		FS1-FS10	---	
20	All Audio Test	Audio Test Signal (Off)	---	---
Audio Test Signal (500Hz)		Option Slot A-D On, On/Off	None, Menu On, On/Off On (with Menu Move) On/Off (with Menu Move)	
Audio Test Signal (1kHz)		---	---	
22	GPI Lock Memory Load Memory Save Menu Move	On, Off, On/Off	---	---
Event, Salvo		Menu, Default, No1-100	FA-10RU, MU FA-10RU, MU	
Event, Salvo		Menu, No1-100	None, Line1-Line8	
P000-999		None, FS1, FS2 FS3-FS10	---	
26	Color Corrector Split DRC Operate Input Color Space Output Color Space	Off, Mode1-3	None, FS1, FS2 FS3-FS10	None, Menu
		On, Off, On/Off	None, FS1, FS2	None, Menu None, Menu None, Menu
		Rec. ITUR BT.709	None, FS1, FS2 FS3-FS5	---
		Rec. ITUR BT.2020 User1-5	None, FS1, FS2 FS3-FS5	---
27	Input Gamma (EOTF)	Rec. ITUR BT.709	---	---
Rec. ITUR BT.2020		---	---	
User1-5		---	---	
28	Output Gamma (OETF)	Pattern1-10	None, FS1, FS2 FS3-FS5	None, Menu
Pattern0, Pattern11-13		None, FS1, FS2 FS3-FS5	None, Menu	
29	Input Gamma (EOTF)	Pattern1-10	None, FS1, FS2 FS3-FS5	None, Menu
Pattern0, Pattern11-13		None, FS1, FS2 FS3-FS5	None, Menu	

GPI 入力端子機能の設定一覧です。“---”は、設定がないことを示しています。